



西村証券

チーフストラテジスト
門司総一郎の

ウィークリーレポート

2020年
6月15日
発行

第38回

「新型コロナ後の世界」

～ 見えてきた格差是正への動き ～

初めに

新型コロナウイルス後の世界はこれまでと違ったものになると言われていますが、自分はその変化の一つとして貧富の格差の是正を考えています。今回はこの点についてお話しします。

米国で広まる格差への関心

主要国の中で格差が問題視されるのは米国ですが、最近はその米国において格差についての関心が高まっているようです。そのきっかけになったのが、新型コロナウイルスの襲来と米国の黒人男性の死亡に端を発したデモです。

新型コロナウイルスの襲来

今回の新型コロナウイルスの感染拡大による米国の被害は大きく、一時は死者数が世界一という状況が続きました。米国の被害が大きくなった背景には貧富の格差があります。米国の中で新型コロナの被害が特に甚大だったのはニューヨークです。その理由の一つは、地下鉄やバスなどの公共交通機関が発達していることにありました。これにより人と人との接触の回数が増えたことが感染拡大を許したと指摘されています。もう一つの理由が貧富の格差です。ニューヨークでも特に被害が大きかった地域は低所得者が多く住む場所だったと言われています。狭い建物の中で大勢の人が暮らした事が感染拡大の理由と思われる。また、日本と違って国民皆保険でないため、治療を受けることができない人がいることも被害が大きくなった理由でしょう。このように、米国において新型コロナの被害が大きくなった理由の一つは貧富の格差にあると見ていますが、これをきっかけに米国において格差への関心が広まり始めたと感じています。

黒人男性の死亡をきっかけとしたデモ

もう一つ、格差への関心を高めるきっかけになったのは、黒人男性の死亡に端を発した大規模なデモです。米国では黒人の所得が低く、白人だけでなく黄色人種の所得をも下回っています。今回のデモには黒人だけでなく白人も参加して、黒人に対する待遇改善を訴えています。このデモも格差に対する関心が広まり始めた理由です。

バイデン氏の公約

今年の11月には、米国大統領選挙が控えていますが、バイデン氏の政策には、学生ローンの支払い免除や高齢者医療保険の拡充など弱者に配慮したものが少なくありません。一方、富裕層に対してはキャピタルゲイン課税の引き上げなどを掲げています。このバイデン氏の政策は格差の是正を目指したものとと言えます。世論調査ではバイデン氏がトランプ氏をリードしているようですが、このままバイデン氏が勝利するようであれば、米国の政策は成長第一から格差是正へと舵を切ることになります。新型コロナ後の世界の変化として、成長重視から格差是正への動きがあるかどうか注目しています。

西村証券株式会社 NISHIMURA SECURITIES CO., LTD.
京都市下京区四条通高倉西入立売西町65番地(本社)
TEL:075-221-9390(本店営業部)

金融商品取引業者 近畿財務局長(金商)第26号
加入協会:日本証券業協会 主な事業:金融商品取引業
指定紛争解決機関:特定非営利活動法人 証券・金融商品あっせん相談センター

本書面は特定の金融商品の勧誘を目的として作成したのではなく、あくまで情報提供を目的とした書類です。書面上の株式市場見通し等は、本書面作成時の当社予想ですが、その後の市場動向・結果・影響等について当社が保証または責任を負うものではありません。また内容については予告なしに変更される場合もあります。本書面の著作権は当社に帰属します。当社の文章による承諾なしに、第三者への配布・コピー等のご遠慮ください。